

エコキュートワンポイントガイド

エコキュートのしくみ

※イラストはイメージです。

■エコキュートは貯湯式の給湯機です。使えるお湯には限りがあります。お湯は上手にお使いください。

①沸き上げをする
 大気から熱を取り込んでお湯をつくります。

ヒートポンプユニット

大気からの吸熱

②お湯をためる
 沸かしたお湯をしっかりと保温します。

貯湯タンクユニット

特殊成型断熱材

高温水

水

給水

③お湯を使う
 給湯やお風呂に使用します。

キッチン

洗面所

シャワー

お風呂

高温水の熱を使ってお風呂の追いだきをするのでヒーターを使いません。

■追いだき運転やお風呂保温運転をおこなうと、貯湯タンクユニット内の熱を利用するため、お湯を使わなくてもリモコンの貯湯量表示が減ることがあります。

沸き上げる時間帯と使えるお湯の関係

	沸き上げるお湯の量		特長
	深夜時間帯	昼間時間帯 リビング時間帯	
運転モード	おまかせ省エネ (お買い上げ時の設定)	★	■ 毎日の使用湯量を学習して、最適なお湯の量を自動で沸かします。 ■ 昼間でも必要に応じて、自動で湯増し運転をします。 ■ お湯がたりなくなりそうなときには、 タンク湯増し を押してお湯の追加沸かしができます。 ■ 頻繁にお湯がたりなくなる場合は、運転モードを変更してください。(おまかせ省エネ→おまかせ標準→おまかせ多め) ■ 今日の湯増し休止 を押して昼間の湯増し運転を休止することができます。(その日だけ有効な機能です。)
	おまかせ標準 おまかせ多め	★	■ 頻繁にお湯がたりなくなる場合は、運転モードを変更してください。(おまかせ省エネ→おまかせ標準→おまかせ多め) ■ 今日の湯増し休止 を押して昼間の湯増し運転を休止することができます。(その日だけ有効な機能です。)
	深夜のみ控えめ 深夜のみ多め		■ 深夜の時間帯だけお湯を沸かします。 ■ お湯がたりなくなりそうなときには、 タンク湯増し を押してお湯の追加沸かしができます。
	満タン (1週間)	★	■ 常に満タンになるように沸き上げます。 ※電気代が割高となりますので、終日お湯を使うときのモードです。 ■ 今日の湯増し休止 を押して昼間の湯増し運転を休止することができます。(その日だけ有効な機能です。)

★昼間時間帯にお湯を沸かす場合があります。 ※詳しくは取扱説明書操作編をご覧ください。

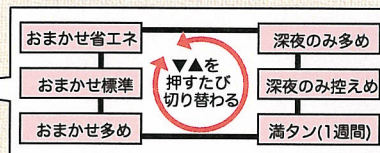
運転モードの変更方法

台所リモコンから設定します

スタート ① **メニュー決定** を押して、「3 運転モード」を選び、表示させる。

② **▼** または **▲** を押して、運転モードを選ぶ。

③ **メニュー決定** を押して決定する。



■台所リモコン表示部

◆おまかせ省エネ

給湯
おまかせ 40℃

④ **▼** または **▲** を押して、「省エネ保温」または「通常保温」を選ぶ。 ※「おまかせ省エネ」「深夜のみ控えめ」の場合は、「省エネ保温」のみの設定になります。

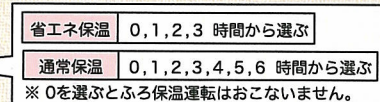
⑤ **メニュー決定** を押して決定する。

保温…省エネ保温

給湯
おまかせ 40℃

⑥ **▼** または **▲** を押して、ふる保温時間を選ぶ。

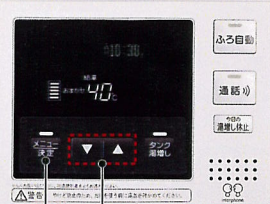
⑦ **メニュー決定** を押して決定する。



保温時間…2h

給湯
おまかせ 40℃

●「設定されました」と音声と表示でお知らせします。




①③ ②④
 ⑤⑦ ⑥



このようなときは故障ではありません


朝、貯湯量表示が満タンになっていない!?	■お湯の使用量が少ない場合や、夏場など気温が高い場合は、不要な沸上げ運転を防ぐため、満タンに沸き上げない場合があります。
お湯を使っていないのに貯湯量表示が減る!?	■貯湯量表示は、約50°C以上のお湯の量を示しています。貯湯タンクユニット内のお湯の温度は、時間の経過とともに自然放熱により低下します。(外気温度や風の影響にもよりますが、朝から夕方(半日)までの間に約5°C~10°C程度、お湯の温度が低下します。)このとき、リモコンの貯湯量表示が減る場合がありますが、異常ではありません。水(お湯)を全く使用していない状態で水道メーターが回っていなければ正常です。
電源が入らない!? (リモコンの表示が消えている)	■リモコンが自動消灯設定されています。(自動消灯の設定時間を変更することができます。) どれかスイッチを押したり蛇口(お湯側)を開いたときに、リモコンが表示されれば正常です。 ■エコキュート本体または室内のブレーカが落ちていないか確認してください。
水漏れ!?	ヒートポンプユニット ■ヒートポンプユニットが大気から熱を吸収するときに、結露した水がヒートポンプユニットの下部から出ます。気温が低いときは、熱交換器の除霜のため、溶けた水が多く出ます。
	貯湯タンクユニット ■沸上げ運転時は、貯湯タンクユニット内の水の温度が上昇し膨張します。この膨張分が貯湯タンクユニット右下部から出ます。
浴槽に青いスジ!?	■水中に含まれる銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応してできた青色の銅石けんが付着したものです。人体に害はありません。 ■浴槽用洗剤をスポンジなどにつけてこすり、洗い流してください。

おふろの使い方

※フルオートタイプを例に説明しています。詳しくは取扱説明書操作編をご覧ください。

おふろを沸かす	 を押す。 ※おふろの排水栓を閉じ、ふたをしてください。 ※前日の残り湯を沸かすことがある場合は、運転モードを「おまかせ標準」か「おまかせ多め」にしてください。 ※貯湯タンクユニットに熱量がないときと、おふろの残り湯温度が低いときは、おふろを沸かすことができないことがあります。おふろを空にしてから沸かしてください。
おふろが空のとき	
残り湯があるとき	

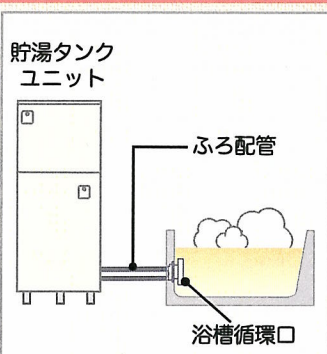
入浴中に、ぬるくなったお湯をあたためる	追いだき おふろの湯量は変えずに湯温をあげる機能です。	 を押す。 ※貯湯量表示が1本のときは、高温さし湯になります。
	高温さし湯 約60°Cのお湯を約20L出して湯温をあげる機能です。	 を3秒以上押す。 ※おふろのお湯の量は増えますが、追いだきよりも省エネになります。

おふろの動作	省エネ保温	おふろに人が入ると、入浴を検知して湯温をあげたり、たし湯をおこないます。入浴しているときのみ保温運転をおこなうため省エネです。	■湯はり完了直後と、入浴を検知して保温追いだきをした後の約20分間は、入浴しても保温追いだきはしません。 ■入浴までに時間が空いて入浴したときは、保温追いだきの開始直後、ぬるいお湯が出る場合があります。 ■長時間入浴がないときに、自動で保温追いだきをすることがあります。 ※全ての運転モードで設定できます。 ※保温時間は0~3時間まで設定できます。
	通常保温	設定した温度と湯量になるように自動で湯温をあげたり、たし湯をおこないます。	※運転モードが「おまかせ省エネ」「深夜のみ控えめ」の場合は設定できません。 ※保温時間は0~6時間まで設定できます。
			

おふろ配管の凍結予防	■入浴後、おふろのお湯を排水せず残しておいてください。凍結予防のため、自動的に循環ポンプを運転します。 ■浴槽に残り湯がない場合は、循環ポンプの動作音が大きく聞こえたり、浴槽循環口から水が出たりすることがあります。
------------	--

おふろの配管のお手入れ

※お手入れをしない場合、湯アカ等が浴槽内に出たり、おふろ自動運転が正常におこなえない場合があります。



おふろ配管の洗浄	1週間に1回程度
入浴後のおふろのお湯は、おふろ配管に残っています。おふろのお湯を排水した後、配管洗浄をおこなって、おふろ配管にたまったお湯をきれいな水(お湯)でおふろに押し出して、おふろ配管を洗浄してください。	
浴槽循環口のお手入れ	1週間に1回程度
浴槽循環口のフィルター部のゴミや湯アカ等の汚れを落としてください。	
おふろ配管のお手入れ(洗浄剤を使った洗浄)	1年に2~3回程度
おふろ配管の洗浄のみでは落ちにくい湯アカを洗浄するために、取扱説明書操作編に記載の「お手入れと日常点検」にしたがって洗浄剤を使って洗浄してください。洗浄剤は、コロナ純正品「クリーンエース」をお使いください。	